

経済短信

◇事業承継セミナー
中小企業基盤整備機構と日本政策金融公庫金沢支店国民生活事業が8日午後2時から、金沢市広岡の金沢パークビルで開催。
講師は中小機構事業承継コーディネーターで税理士の木村岳二氏。参加無料。問い合わせは、国民生活事業内のこくきん創業支援センター北陸―電076(263)7192―。

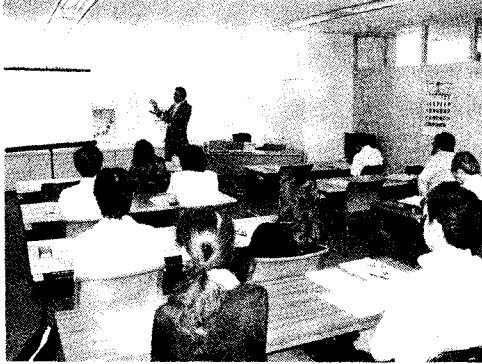
経営計画書のポイント指摘

事業承継セミナー開催

日本公庫金沢ら

日本政策金融公庫金沢支店国民生活事業、中小企業基盤整備機構北陸支部は8日、金沢市広岡3丁目の同支部会議室において事業承継セミナーを開催した。写真。この中で中小機構事業承継コーディネーターの木村岳二氏が「経営計画書の作成は先代との価値観を合わせ作業」と定義づけ、「計画書を先代が添削することにより、経営や後継者への思いを共有できる」と指摘した。

木村経営ブレンの代表取締役社長である同氏は、朝のあいさつの際、社員との



の会話を心がけているとし、「うちの会社に来て、働いてくれてありがとう。感謝しています」という思いを込めてあいさつしている」と述べ、リーダーにはスキル以外に社員を思いやる気持ちも必要と訴えた。

事業承継の留意点学ぶ

中小機構と日本公庫金沢支店

中小企業基盤整備機構北陸支部と日本政策金融公庫金沢支店の「事業承継セミナー」は8日、金沢市の同支部で開かれ、経営者ら約20人が事業を円滑に引き継ぐ際の留意点を学んだ。

事業承継コーディネーターの木村岳二氏が講師を務めた。木村氏は「事業承継は今後の経営計画を立案することから始まる」とし、後継者と目的意識を共有し、社員が主体的に動く仕組みを作ることが大切だと指摘した。